

ローマ人への手紙:「救い」という王冠の宝石

24 - キリストを愛することにより、律法主義を避ける

ローマ人への手紙 7: 1-6

Grace Fellowship Church / Pastor Brad Bigney / Feb. 23, 2014

律法主義の罠に陥らないために、あなたにできること

I. キリストへの新しい愛に、いつも心を向ける

ローマ人への手紙 7:4 私の兄弟たちよ。それと同じように、あなたがたも、キリストのからだによって、律法に対しては死んでいるのです。それは、あなたがたが他の人、すなわち死者の中からよみがえった方と結ばれて、神のために実を結ぶようになるためです。

あなたの霊的誕生は、規則や規律をただ守ることではなく、新しい「関係・結びつき」の始まりなのです。

キリストがいた時代の宗教的リーダーは、同じ罪を犯していました。彼らは余りにも規則にとらわれていて、キリストが与えようとしてくださる「関係・結びつき」を見逃していました。

マタイ 15:8-9 『この民は、口先ではわたしを敬うが、その心は、わたしから遠く離れている。⁹彼らが、わたしを拜んでも、むだなことである。人間の教えを、教えとして教えるだけだから。』

規則は私たちを変えることはできません。けれど、イエス・キリストとの関係を深める時、私たちは変えられるのです！

A. あなたがキリストに信頼するとき、あなたは律法に対して死ぬのです。

「あなたがたも、キリストのからだによって、律法に対しては死んでいるのです。」

第二コリント3章

ガラテヤ 2:19-20 ¹⁹しかし私は、神に生きるために、律法によって律法に死にました。²⁰私はキリストとともに十字架につけられました。もはや私が生きているのではなく、キリストが私のうちに生きておられるのです。いま私が、この世に生きているのは、私を愛し私のためにご自身をお捨てになった神の御子を信じる信仰によっているのです。

律法は、地獄へ向かっている失われた罪人であるあなたを救うことはできませんでした。律法は今あなたを聖くして、信仰生活を生きる力を与えることはできないのです。このようなことに関して、律法は無力なのです。

私たちは混乱しており、聖さを追い求め、信仰生活において成長するための手段として、キリストから離れて律法に戻ってしまうのです。私たちが初めてこの罪を犯しているのではなく、これが人間の性質なのです！

ガラテヤ 3:1-3(ザ・メッセージ訳) ものわがりの悪いガラテヤの人たち！誰かに魔術をかけられて、気がふれてしまったのか？何かおかしいことが起こったのだ。何故なら、十字架にかけられたイエスはもはやあなたがたの人生の中心にないことは明らかだ。十字架上のキリストの犠牲は、あなたがたの前にはっきりと示されたのに。私から、質問させてもらいたい。新生した人生はどのように始まったのか？あなたが、神を喜ばせようと頑張ったからか？それとも神からあなたへのメッセージに 응답したからか？このような馬鹿げた状態を続けていくつもりか？愚かな者だけが、自分の努力で、神によって始められたことを完成できていると思っているのだ。自分で始めるほど賢くも強くも無いあなたがたが、どうして自分で完成できると思うのか？

あなたは恵みによって救われます。そして信仰生活を生きるのに、恵みによって力づけられます。

第一コリント 15:10 ところが、神の恵みによって、私は今の私になりました。そして、私に対するこの神の恵みは、むだにはならず、私はほかのすべての使徒たちよりも多く働きました。しかし、それは私ではなく、私にある神の恵みです。

イエス様こそが、全ての恵とまことの源です。

ヨハネ 1:16-17 ¹⁶ 私たちはみな、この方の満ち満ちた豊かさの中から、恵みの上にさらに恵みを受けたのである。¹⁷ というのは、律法はモーセによって与えられ、恵みとまことはイエス・キリストによって実現したからである。

あなたがキリストに信頼したとき、あなたは律法に対して死にました。葬式をあげただけでなく、その後で結婚式をあげるためです！

B. あなたが律法に対して死んだとき、あなたはキリストと結婚したのです！

7:4 「それは、あなたがたが他の人、すなわち死者の中からよみがえった方と結ばれて、…」

あなたは律法から解放されて、誰とも何の関係も持たずに、ただ漂っているではありません。あなたは律法から解放され、キリストと結ばれ一体となったのです。キリストはあなたの新しい「夫」です。

エペソ 3:16-19 ¹⁶ どうか 父が、その栄光の豊かさに従い、御霊により、力をもって、あなたがたの内なる人を強くしてくださいように。¹⁷ こうしてキリストが、あなたがたの信仰によって、あなたがたの心のうちに住んでいてくださいますように。また、愛に根ざし、愛に基礎を置いているあなたがたが、¹⁸ すべての聖徒とともに、その広さ、長さ、高さ、深さがどれほどであるかを理解する力を持つようになり、¹⁹ 人知をはるかに越えたキリストの愛を知ることができますように。こうして、神ご自身の満ち満ちたさまにまで、あなたがたが満たされますように。

今や愛の関係が私たちに力を与えてくれるのです。規則のリストではありません。

キリストは、私たちに、キリストに従い、愛し、深く知るようにと呼びかけておられます。それはあなたの全てを捧げることです。キリストはあなたの人生を求めておられるのです！規則を守り、すべき事をチェックリストで確認することを生活に加えて、自分で満足することもできます。自分で決めて、調整できます。その方が、自分自身を一人のひとに捧げて愛するよりも、ずっと安全なことです。

律法主義とは、神に従うことによって、神からの赦しと、神に受け入れられることを求めようとする事です。つまり、律法主義者とは、自分の業績・頑張りによって神に認められ、赦しを得られるかのようにふるまっている人です。

The Cross Centered Life, C. J. Mahaney, p. 24 & 25

私たちは、敬虔のために、聖さと自己鍛錬を追い求めるべきです。けれど、どうしてそういうことをするかという心の態度や動機がカギなのです！

もし霊的訓練を、キリストの愛と恵から切り離してしまうなら、神を喜ばせようとする肉の行いの、冷たくて無味乾燥したリストとなってしまっただけなのです。

知らず知らずのうちに、恵の手段として始まったことが、律法主義の暗い、わびしいトンネルへと繰り返して戻ってしまうのです。キリストへの最初の愛へと立ち返りましょう。

律法主義は人間中心です。敬虔な鍛錬は神中心です。

信仰生活は「規則」ではなく「関係」を土台としています。それは「愛」であって「リスト」ではありません。

私たちは規則を増やす必要はありません！私たちに必要なのは、キリストにある、本物の喜びに満ちた確信です！そして私たちのうちに生きるキリストの力が、より聖なることを求めさせてくださいます。律法を守らなくてはならないという脅威や、人の作ったリストの達成によることよりも。

私たちは律法から断ち切られ、今やキリストと結婚したのです。あなたは新しい花嫁です。あなたの夫は、あなたが思う以上に深くあなたを愛してくれるのです。

- あなたは、いまだに律法の下に生きようとしていますか？
- あなたは、いまだに自分の行いで神を喜ばせようとしていますか？

キリストに立ち返りましょう！イエス・キリストとの愛の関係に心を向け続けましょう。